

多摩市地域自立支援協議会 令和3年度第1回 会議録

日 時	令和3年9月3日（金） 18:30～20:20	場 所	多摩市役所 301・302 会議室
出 席 者 （ 敬 称 略 ）	委員 ※敬称略	阿部、市川、井上、角川、北山、柴田、清水、菅、高松、野路、藤吉、 登坂、山田、吉井	
	障害福祉課 （事務局）	小野澤部長、平松課長、五十嵐主査、上野主査、武井主査、平林主査、 片山主事、山内主事	
欠 席 者	委員 ※敬称略	渡辺	
記 録 者	事務局		
項 目	開会 1 健康福祉部長挨拶 2 委員自己紹介 3 会長・副会長の選任 4 多摩市地域自立支援協議会の会議運営に関する事項の確認（案） 5 今年度の地域自立支援協議会における議題について 6 多摩市障がい者基本計画の令和2年度の達成状況の評価について 閉会		
	詳細		
開会	～開会～		
1. 健康福祉 部長挨拶	～部長挨拶～		
2. 委員自己 紹介	～委員自己紹介～		
3. 会長・副 会長の選任	市川委員より、吉井委員が会長に推薦された。出席委員の承認を得て、会長は吉井委員に決定した。副会長に藤吉委員が立候補した。また、清水委員が市川委員を副会長に推薦した。参加委員の承認を得て、副会長は藤吉委員、市川委員2人に決定した。		
4. 多摩市地 域自立支援 協議会の会 議運営に関 する事項の 確認（案）	事務局より、多摩市地域自立支援協議会の会議運営に関する事項の確認（案）について説明。特に意見なく、今期は資料2、3の内容で進めることを決定した。		

<p>5. 今年度の地域自立支援協議会における議題について</p>	<p>事務局より、今年度の地域自立支援協議会における議題について説明。 以下、委員から出た意見。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に関する対応について、重度者に対してどのような対応を考えているのか。</p> <p>【事務局】重度障がい者への対応については、事務局としても悩みながら検討している。障害福祉計画にも災害時の避難や二次避難所の早期開設後、避難手段の確保、避難訓練の実施など記載しており、具体的な取り組みについては、協議会等で検討していきたいと考えている。今後、新型コロナウイルスの対応を含めて随時報告を行い、意見を頂きながら良い対応ができるように努めていきたい。</p> <p>往診体制について、新型コロナウイルスに感染した方も含めて対応することはできないのか。国立市では、コロナ禍に関係なく往診対応がある。現状として、重度障がい者が入院治療の必要な場合でも、病院では介護者と一緒に入院することや、介護者の付き添いが断られてしまうケースがある。このため、重症化しても自宅療養をするしかなく、さらに悪化してしまうケースが発生している。</p> <p>【事務局】他市の状況等を含めて研究している状況である。具体的な在宅療養者への対応は障がい者だけの課題ではなく、市全体として対応していく話であり、引き続き検討したい。また、協議会での意見を参考に、すぐに対応すべきところは関係課と協議の上、行っていきたい。</p> <p>他市の自立支援地域協議会と兼任されている委員に、現在の多摩市の課題や計画に対しての意見を訊きたい。</p> <p>多摩市には就労移行支援事業所が少ないが、他市のように就労の部会を設置しても良いのではと考えている。国では障害者雇用のみなし雇用の議論がされており、就労継続支援A型やB型に仕事を出すと雇用率にカウントすることの検討を行う話が出ている。多摩市にも前者の他、優先調達や、就労継続支援事業所からの就労への移行、就労支援や障害者雇用について議論ができる部会があると良いと考える。</p> <p>精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて、私どもの法人で、都事業で南多摩圏域を対象にした精神障害者地域移行促進事業を今年度から受託している。多摩市内にて今後、地域移行を進める上で病院を訪問し、相談支援事業所も含めて研修の機会を設けるなど、積極的な働きかけを行いたい。</p> <p>また、八王子市の生活困窮者の対応では、障害者手帳所持の有無に関わらず、就労の準備、提供を行っている。手帳所持者に限った対応で良いのか議論が上がっており、進捗</p>
-----------------------------------	--

<p>6. 多摩市障がい者基本計画の令和2年度の達成状況の評価について</p>	<p>があれば今後情報提供していきたいと思う。</p> <p>当事者として、自身も就労について悩んでいることがあり、事業所のメンバーを見ても金銭面などで悩んでいる方もいるため、実現されるとありがたい。</p> <p>地域生活支援拠点について、5つの柱があるが、どのような到達目標として進めていくのか。既に案がある中で、部会で話を進めている状況にあるのか。5つの柱の進捗やプランが示されているか知りたい。</p> <p>【事務局】 昨年の議論の状況は書面含めて3回開催した。5つの柱について、まずは相談機能を優先的に議論していきたい。下半期に向けて部会の開催を含め、具体的にスケジュールを詰めた上で議論を進め、今年度の協議会で改めて進捗状況等を報告したいと思う。</p> <p>事務局より、多摩市障がい者基本計画の令和2年度の達成状況の評価について説明。以下、委員から出た意見。</p> <p>障がい者・児支援を行う人材の育成について、現在、多摩市の独自制度であるサポーター制度を活用して人手不足を解消しているが、この制度が周知されているのか知りたい。毎年、ボランティアの活動で大学生との繋がりのある中で、多摩市社会福祉協議会と多摩市で連携してサポーター制度の周知に取り組んで欲しい。</p> <p>【事務局】 今後、どのような場所での周知が効果的か検証しつつ、具体的な手法を検討していきたい。</p> <p>新型コロナウイルス感染者が出てしまうと感染対策で短期入所や緊急一時など、外部の受け入れを止めてしまう。家族の中で支援者が陽性になった場合、当事者のケアを続けるために施設等の入所先や保護する仕組みがあるのか。また、今までに前者の相談があり、プランを立てることなどの事例があったか知りたい。</p> <p>【事務局】 現状として、具体的な受け入れ態勢の仕組みやここで話ができる事例はない。個別のケースに応じて、別の事業所で受け入れできないか調整するなどの対応を行っている。</p> <p>緊急保護体制を固める上では、緊急の際に受け入れるべき入所施設の弱さを実感した。今後、生活支援においては、条件を踏まえながら具体的な支援内容を固めていきたい。</p>
---	--

<p>その他</p> <p>閉会</p>	<p>精神障害の事業所の中でも通所は、当事者の一人暮らしが多い。自宅待機になった場合、保健所の具体的な指導があるのか、どこに相談をすれば良いのか。また、事業所へ向けたアナウンスがあるのか知りたい。</p> <p>保健所として、安全に療養できるように日々努力を重ねて取り組んでいきたい。東京都と協議を行いながら、自宅療養の方も安全に過ごせるよう、検討を進めていく。皆様にもご協力していただくこともあるかと思うが、今後ともよろしくお願ひしたい。</p> <p>この課題は直ぐに解決できる問題ではないが、この協議会を通して、現在や今後の対策を意見交換しながら解決していきたいと思う。</p> <p>事務局から事務連絡。</p> <p>～閉会～</p>
----------------------	--